

自社を持続的に成長させるためには何が必要か？



講師：内田康郎氏 兵庫県立大学大学院教授・富山大学名誉教授

【プロフィール】

1966年生まれ 横浜国立大学大学院国際開発研究科 博士後期課程修了。銀行勤務、米コロラド大学経営大学院客員研究員、富山大学経済学部教授を経て現職。専門分野は、経営戦略論。特に国際的な競争優位と収益性の関係など、グローバル競争戦略について調査・研究を行っている。富山同友会では、2003～2017年経営者大学、2010～戦略的経営塾で講師を務める

かつて、「企業の平均寿命は30年」という説が話題になっていたことがありました。今から40年近く前のことです。その頃と今日とではずいぶんと事業環境が異なっているので、この話を現在に当てはめられるかどうかの検討はあまり意味が無いかもかもしれません。ですが、その当時から世界の経営学では注目されている概念があります。それが「知の探索」と「知の深化」です。

これは、企業を持続的に成長させるためには、ひとつの道を究める「深化」が重要である一方、新たなビジネスチャンスを探る「探索」活動も必要だということです。言われてみれば当たり前の話のように感じますが、でも実際にはその双方を同時に実現することは、なかなか実践できるものではないということも事実です。

実はこの概念、ここ数年あらためて注目されつつあります。世界の巨大IT企業、いわゆるGAF Aと呼ばれる企業もこれらを実践して成長してきていることが分かるためです。業種や業界、あるいは時空を超えた普遍的な意味が見出されるものと言えるでしょう。

このたび、10月28日と11月25日の2回にわたり、この持続的成長について、特に「探索」と「深化」をベースに据えながら皆さんとじっくり考える時間を持つこととなりました。その場を通じて、自社の持続的成長に向けてのヒントを少しでも掴んでいただければと願っています。

■日時：第1回10月28日(水) 受付18:00 開始18:30 閉会20:30
第2回11月25日(水) 受付18:00 開始18:30 閉会20:30 **参加費無料**

■会場：ZOOM例会 (URL・ID・パスワードは、申込の方にのみ締切日以降に、e-doyuで案内します)

※会員はもちろん地域の経営者も含め、参加者が必ず何かを掴んで実践に結び付ける例会です。

ゲストや会社幹部の皆様など多数お誘い合わせのうえ、参加下さい！！

◆申し込み：会員はe-doyuからお願いします（締切10/23以降の参加希望は事務局まで）

FAX 076-452-6116 TEL452-6006 E-mail: info@toyama.doyu.jp

きりとり線

富山同友会新川支部例会 **F A X 返信用紙** (いずれかに☑をつけてください)

参加(第1回・第2回の連続参加を基本とします)

不参加

会社名

氏名

ゲスト会社名	ゲスト氏名	役職	メールアドレス

* お知り合いの経営者(ゲスト)・会社幹部など、お気軽にお誘い下さい